

平成24年度事業報告

平成24年4月1日～平成25年3月31日

【1】概 況

本年度は、4月1日より公益社団法人に移行したことにともない、当協会の活動目的とする、千葉市及び周辺地域の産業・技術や文化・歴史等の資源を活用した魅力ある観光とコンベンションの振興により、千葉市の産業と経済の活性化、ならびに文化の向上と国際相互理解の増進に寄与するため、観光プロモーション事業をはじめとする公益目的事業の一層の推進を図った。

観光プロモーション事業の観光資源開発ならびに観光広報については、行楽シーズンにあたる春と秋に、東京湾に面した水際エリアと郊外の豊かな自然エリアを巡る日帰り観光バスツアーを延べ9日間開催したところ326名の参加があった。また、11月の駅からハイキング「縄文ムラまつり加曽利貝塚と秋の恵みを満喫」には、県内外から646名の来訪者が訪れた。さらに、婚活を切口に千葉市の魅力を再発見する初のイベント「ちば恋フェスタ2012」には、59名の参加があった。

そして、千葉市の魅力を県内外にPRするため日本旅行記者クラブの旅行記者、報道関係者など29名を招請し観光プロモーションツアーを開催した結果、首都圏版スポーツ新聞をはじめ地域情報誌に市内の隠れた歴史的名所や多彩な見所を掲載いただくことができた。さらに、六本木ヒルズアリーナでの秋の千葉県観光キャンペーンに出展し、千葉市の秋の見所の観光PRを行った。

観光情報発信については、創刊15号となる観光ガイド千葉とっておき2013に、四季を感じる千葉市の魅力をはじめ「観る、体験する、食べる、買う、泊まる」観光スポット360件と新たに市内おすすめサイクリングルートを掲載のうえ8万部発行し、観光情報センターならびに区役所他で配布を行った。

観光客誘致活動ならびに受入体制の整備については、市内最大規模のイベントで34回目を迎える千葉市民花火大会の会場を新たに幕張海浜公園へ移し、幕張ビーチ花火フェスタとして開催したところ、30万人の観覧者が訪れ千葉市政10大ニュースの1位になった。そして、地域住民の視点から千葉市の都市空間の変貌及び歴史的特性を踏まえた随行案内を行う観光ボランティアちばシティガイドは、年間を通じて806名のまち歩き観光ガイドツアーと中央区、若葉区の魅力再発見まち歩きツアーを行った。

管理業務については、公益目的事業を遂行するための組織と財務基盤の改善に努めるとともに公益法人認定法に基づく書類の作成と情報公開を行った。

【2】会 議 等

1. 総 会

第1回定時総会

日 時 平成24年6月4日（月） 15時00分～16時40分
場 所 三井ガーデンホテル千葉 3階 平安南の間
会員数 725名 出席会員 451名（内委任状 340名）
議 題 (1)報告事項

- ①平成23年度事業報告について
- ②平成24年度事業計画及び収支予算について

(2)決議事項

- 第1号議案 平成23年度決算書類等の承認について
- 第2号議案 理事及び監事の選任について

2. 理事会等

(1)第1回理事会

平成24年5月30日（水） 15時00分～16時00分
千葉中央ツインビル2号館12階 千葉商工会議所研修室

①議事録署名人

- ②議 題 第1号議案 平成23年度事業報告及び決算について
第2号議案 理事及び監事の選任について
第3号議案 顧問、相談役の委嘱について
第4号議案 専門委員会規程の一部改定について
第5号議案 専門委員の委嘱について
第6号議案 新入会員、退会会員の承認について

(2)第2回理事会

平成24年12月11日（火） 14時20分～15時30分
千葉中央ツインビル2号館13階 千葉商工会議所小会議室

①議事録署名人

- ②議 題 第1号議案 平成25年度事業活動の基本方針について
第2号議案 専門委員の一部改選について
第3号議案 千葉とっておき2013の製作について
第4号議案 新入会員、退会会員の承認について
第5号議案 職務執行状況の報告について

(3)第3回理事会

平成25年3月12日(火) 10時10分～11時00分

千葉中央ツインビル2号館9階 第2・3会議室

①議事録署名人

②議題 第1号議案 平成24年度補正予算案について

第2号議案 平成25年度事業計画案及び予算案について

第3号議案 法人化30周年記念事業案について

第4号議案 専門委員の一部改選案について

第5号議案 就業規程、給与規程の一部改定について

第6号議案 出向規程、転籍規程の制定について

第7号議案 新入会員、退会会員の承認について

第8号議案 職務執行状況の報告について

(4)その他の会議

三役会議	5月22日	12月11日	3月12日	
総務委員会	5月24日			
総務企画委員会	12月4日	3月8日		
観光推進委員会	8月30日			
合同専門委員会	7月5日			
市長との意見交換会	8月30日			
事務局会議	4月11日	5月16日	6月11日	7月11日
	8月9日	9月18日	10月15日	11月14日
	12月12日	1月9日	2月6日	3月6日
会計監査	5月16日			

3. 関係会議

市町村観光協会事務局長会議	4月26日			
ちばプロモーション協議会	5月8日	5月30日	9月21日	
	1月15日			
千葉市民花火大会実行委員会	5月11日	5月17日	6月21日	
	6月26日	7月27日	8月28日	
	8月31日	12月18日	2月26日	
千葉市を美しくする会	5月11日	6月8日	8月1日	
	10月3日	3月8日		
千葉ベイエリア観光連盟	5月15日	6月6日	11月15日	
中心市街地まちづくり協議会	5月17日	6月6日	7月2日	
	8月7日	9月24日		

まちづくりちば市民の会	5月19日	11月	3日	
千葉県観光物産協会	5月23日	11月	1日	3月 5日
千葉市園芸協会総会	5月29日			
千葉地区夏期観光安全対策本部会議	5月31日			
稲毛浅間神社祭礼関係会議	6月 1日			
オフィス町内会総会	6月 8日			
日本観光振興協会	6月12日			
千葉港まつり実行委員会	6月18日			
ベイサイドジャズ千葉実行委員会	6月27日	2月21日		
千葉市外郭団体常勤役員会議	7月 3日	3月 8日		
千葉神社祭礼関係会議	7月 5日			
千葉都心イルミネーション実行委員会	7月11日	9月 7日	10月 9日	
	10月30日	11月14日	3月 5日	
大都市観光協会連絡協議会	7月26日	11月29日		
ちば歴史フォーラム実行委員会	8月23日			
ちばZOOフェスタ実行委員会	9月 5日			
幕張新都心まちづくり協議会	9月19日	9月20日		
中心市街地回援隊	8月22日	10月17日	1月30日	
千葉ポートパーク周辺施設連絡協議会	10月31日			
ツインビル共同防火管理協議会	11月21日			
千葉市外郭団体のあり方指針説明会	12月18日			
千葉城さくら祭り実行委員会	2月 5日	3月 5日	3月21日	
大道芸フェスティバル実行委員会	2月13日			
JCN千葉放送番組審議会	3月22日			

【3】事業項目及び実施事業

〔1〕観光プロモーション事業

1. 観光資源開発

(1)魅力的な観光ルートの整備促進

①2012駅からハイキング

「縄文ムラまつり加曽利貝塚と秋の恵みを満喫」

11月10日（土） 都賀駅～千葉モノレール千城台北駅

日本最大級の国指定史跡「加曽利貝塚」の縄文ムラまつり会場で火起こしやアクセサリー作りなどを体験。紅葉の真浄寺、稲荷神社、千葉の新鮮野菜がそろう県内最大規模の農産物直売所しよいか〜ごを巡り、主要ポイントで観光ボランティアガイドが千葉の自然景観、歴史・文化等を紹介。首都圏及び県内から646名の参加があった。

②市内サイクリングルートの開発

新たな観光需要の創出と市民の健康増進を図るため、日本一の長さを誇る人工海浜より遠く富士山も望める、初心者ファミリーから年配者までおすすめの美浜ルート（約16km）、鹿島川上流「いずみ」のすばらしい里山景観を楽しめる四季の魅力いっぱい若葉ルート（約20km）を、沿線関係者の協力のもとお薦めサイクリングルートとして開発し、千葉とっておき2013の体験特集に掲載した。

(2)着地型旅行商品づくり

①春の日帰り観光バスツアー

「10万株のシバザクラと市場どんぶり&いちご狩り満喫」

4月13日（金）、18日（水）、20日（金）、24日（火）

市内の地域資源を活用した着地型旅行商品により来訪者を誘致するため、京成バスシステムとの旅行企画による日帰り観光バスツアーを開催。中央卸売市場で買い物や昼食をはじめ富田都市農業交流センターでシバザクラと春大根の美人漬づくりを体験、フルーツランドとけでいちご狩りを企画したところ、東葛・北総エリアから125名参加があった。

②秋の日帰り観光バスツアー

「秋を彩る10万本のコスモスと新鮮農産物の収穫体験&市場どんぶりを満喫」

10月3日（水）、6日（土）、11日（木）、16日（火）、17日（水）

季節ならではの地域の魅力を創出するため、富田でコスモスの観賞と落花生、枝豆の収穫体験、さらに観光ボランティアガイドによる稲毛エリアのガイドツアーを加えた旅行を企画したところ、友人・知人の紹介による申込も増え201名の参加となった。

2. 観光情報発信

(1)観光情報web提供

千葉市の観光ポータルサイトとして運営するホームページ「千葉市観光ガイド」の新着情報の画面デザインをリニューアルし、併せてRSSプログラムの運用も開始。さらに、GWや初詣など季節特集ページを掲載した結果、年間473,237件のアクセスがあった。また、市民及び来訪者に有益な千葉市の魅力や観光情報を迅速に発信するため、1月よりFacebookの運用を開始した。

(2)千葉とっておき2013の発行

創刊15号となる千葉とっておき2013は、千葉市に住んでいる人、活動する人に「大切にしたい、誇りに感じる、自慢したい、他の人にもすすめたい」と思えるような千葉市の個性や魅力に気づいてもらい、市内での回遊性の向上と観光需要の喚起を図るため、「四季を彩る千葉の名所めぐり」「千葉とっておきの観る、体験する、食べる、買う、泊まる」や「ちばシティガイドが案内するまち歩き観光ガイドツアー」と市内お薦め観光スポット360件を掲載し8万部発行。区役所や宿泊施設ならびに観光情報センター、市内集客拠点で配布した。

3. 観光広報及び観光客誘致

〔1〕観光広報活動

(1)シティ・プロモーション活動

①千葉ベイエリア観光キャンペーン

9月8日(土) QVCマリーンフィールド前広場

QVCマリーンフィールドで開催された水樹奈々コンサート(来場者35千人)にあわせて、千葉ベイエリア観光ブースで千葉市の秋の見所の観光PRを行った。

②秋の観光キャンペーンPRイベント

9月15日(土) 六本木ヒルズアリーナ

千葉県秋の観光キャンペーンPRイベント会場(来場者8万人)の千葉ベイエリアブースにて、千葉市の秋の見所や日帰り観光バスツアー、駅からハイキングのPRを行った。

③第33回千葉県フラワーフェスティバル観光キャンペーン

1月11日(金)～14日(月) 三越千葉店

県内の生産者が出展する洋ラン・鉢花の展示会場で、市内の花の見所や会員施設を紹介する観光PRを行った。

④千葉市シティセールスキャンペーン

1月20日(日) QVCマリーンフィールド周辺

第37回サンスポ千葉マリンマラソンの開催にあわせて、幕張新都心の飲食店情報ならびに早春の市内観光情報の提供を行った。

(2)観光プロモーションツアー

10月12日（金）に、日本旅行記者クラブの旅行記者や報道機関など観光関係者29名を千葉市に招請し、着地型旅行商品「秋の日帰り観光バスツアー」をはじめ観光ボランティアガイド活動、千葉モノレール新車両の魅力について取材会を実施した結果、日本旅行新聞、サンケイスポーツ新聞ならびに地域情報誌、地元新聞他に、市内の隠れた歴史的な所や多彩な見所を掲載いただいた。

〔2〕観光客誘致活動

(1)第11回千葉城さくら祭り

3月31日（土）～4月8日（日） 亥鼻公園

千葉商工会議所、千葉市中央地区商店街協議会、当協会にて実行委員会を組織し、千葉城と桜のライトアップをはじめ伝統芸能愛好家による琴、三味線の演奏や大道芸人によるパフォーマンス、桜めぐり&ウォーキングなどイベントを実施した結果、60,332人の来場者があった。

(2)第83回都市対抗野球大会郷土応援

7月16日（月）、19日（木）、22日（日）、23日（月） 東京ドーム

JFE東日本が千葉市代表として2年ぶり20回目の出場を果たしベスト4に進出。当協会は、親子三代千葉おどりと総州太鼓など郷土芸能の披露と応援を行った。

（1回戦）伏木海陸運送【高岡市】7：0 （2回戦）九州三菱自動車【福岡市】4：1

（準々決勝）伯和ビクトリーズ【東広島市】10：1 （準決勝）JR東日本【東京都】2：3

(3)ちば恋フェスタ2012

7月29日（日）

千葉市の魅力を再発見する初めての婚活イベントを、千葉モノレール、千葉市動物公園、ホテルポートプラザちばを舞台に開催した結果、59名の参加があった。

(4)2012幕張ビーチ花火フェスタ（第34回千葉市民花火大会）

8月4日（土） 幕張海浜公園

千葉市、千葉商工会議所、当協会と、新たに幕張メッセ、ベイエフエム、幕張新都心ホテル協議会にて実行委員会を組織し、会場を初めて幕張海浜公園に移し開催した結果、30万人（会場内12万人）の観覧者が訪れた。

（花火打上げ数）12,000発

8号玉（41発）7号玉（35発）6号玉（12発）5号玉（170発）4号玉（1,343発）3号玉（1,305発）、2.5号玉（2,015発）2号玉（2,979発）小型煙火（4,100発）

(5)第37回千葉の親子三代夏祭り

8月18日（土）、19日（日） 中央公園周辺

安田会長は「まつり部会長」、金澤専務は実行委員、中島委員長はまつり小委員会に参加した。期間中の人出は前夜祭2万人、本祭り33万人であった。

(6)千葉港まつり

8月16日（木）～22日（水）

港まつり実行委員会に参加するとともに、千葉神社のみこし渡御の音頭行進の支援を行った。

(7)第22回千葉都心イルミネーション

11月30日（金）～1月31日（木）

千葉市中心市街地まちづくり協議会、中央地区商店街、千葉商工会議所、千葉市、当協会にて実行委員会を組織し、当協会が事務局となり中央公園の樹木やオブジェに22万球のイルミネーションを飾り、オープニングイベントをはじめ中心市街地で各種サービスが受けられるパスポートを5万部発行した。

(8)その他（後援、協賛事業）

春まつり、写真千葉県展、エコメッセ、きばーるフラスクエア、商業祭、西千葉バル、寒川の御浜下りフォトコンテスト、全国スイーツマラソン in ちば、幕張メッセ薪能、千葉県俳句大会、チャリティ安心朝市、千葉県菊花大会、アロハフェスティバル、小学校CM企画コンテスト、花の絆押し花展、ちーバル、放送大学千葉学習センター秋祭り、ベイサイド千葉婚活パーティー、観光・まちづくり教育全国大会 in 千葉、ちば映画祭、Club YEG DanSpark、千葉市科学フェスタ、楽市バザール&のみの市、ベイサイドジャズ、ちば羽衣秋まつり、千葉市菊花展、稲毛海浜公園星空マラソン、ちばZOOフェスタ、市民春の俳句大会他

4. 受入体制の整備

(1)観光ボランティア「ちばシティガイド」の体験活動

観光ボランティアガイドに登録する61名の「ちばシティガイド」により、市民をはじめ千葉市に訪れる人々に、地域住民の視点から千葉市の都市空間の変貌や地域の魅力を随行案内する「まち歩き観光ガイドツアー」を実施した結果、延べ50件806名の参加があった。また、中央区役所、若葉区役所と連携して各区の在住者、在勤者などを対象に、地元の隠れた魅力や歴史を散策する魅力再発見ウォーキングを開催したところ、延べ106名の参加があった。

(2)観光関係団体との連絡調整

①大都市観光協会連絡協議会の総会ならびに事務主管者会議に出席し、各都市が取り組む観光振興事業などについて意見交換を行った。

7月26日、11月29日（北九州市）

②千葉ベイエリア観光連盟の事務局として、会議及び事業活動の連絡調整を行った。

（総会）6月6日 （理事会）11月15日

（観光プロモーションツアー）10月12日〈千葉市〉11月22日〈市原市〉

(3)観光関係功労者の表彰

6月4日の総会時に、当協会の運営と千葉市の観光振興に寄与された役員4名に感謝状と会員6名に会長表彰を授与した。

11月1日の第2回千葉県観光物産大会にて、当協会前専務理事の太田務相談役が県観光功労者表彰を授賞した。

5. 観光地の美化清掃

(1)観光地美化キャンペーン

11月23日（金）に、千葉を代表する海浜リゾート「いなげの浜・検見川の浜」の清掃作業を計画していたが、開始時間の8時前より雨天となり天候の回復が見込めないことから中止を決定した。

(2)9月1日（土）、3月9日（土）の中心市街地まちづくり協議会と中央地区みはる会の共催による中央地区クリーンアップ作業に参加しゴミの収集作業を行った。

(3)千葉駅前オフィス町内会に参加し、毎月第1水曜に中央公園周辺の清掃を実施した。

[2] 観光情報センターの運営事業

(1)観光庁が定めた「外国人観光案内所の設置運営のあり方指針」により、当観光情報センターがJNTOより新たな外国人観光案内所（カテゴリー2）に認定された。

(2)海浜幕張駅改良工事にともない、観光情報センターを駅構内から南口駅前広場の仮設観光案内所に移転。11月5日に移転作業を行い6日より営業を開始した。

(3)観光情報センターの利用状況

案 内 項 目		千葉市観光情報センター 〈JR千葉駅〉	千葉市幕張観光情報センター 〈JR海浜幕張駅〉
	公 共 施 設 案 内	8, 6 4 8件	5, 4 8 7件
	レ ジ ャ ー 案 内 (ホテル・旅館・観光施設)	9, 3 9 4件	3, 8 0 9件
	イ ベ ン ト 案 内	2, 9 6 2件	3, 6 1 9件
	ビジネス・生活案内 (民間施設・ショッピング・飲食)	9, 4 3 3件	10, 7 5 9件
	交 通 機 関 案 内	7, 0 4 5件	6, 9 3 8件
	市 内 案 内 計	37, 4 8 2件	30, 6 1 2件
市 外 案 内 計		3, 1 4 4件	4, 0 0 3件
総 計 (内 外 国 人 案 内)		40, 6 2 6件 (2, 7 5 1件)	34, 6 1 5件 (3, 7 3 8件)

〔3〕千葉の農林水産物等を活用した飲食及び物品販売事業

(1)「フードコートちば」(QVCマリンフィールド)の運営

2012シーズンは、地産地消をキーワードに、食の安全、安心と千葉の食文化の魅力をアピールするため、千葉の農産物を使った手作り商品を提供するとともに、当店名物の千葉もつ煮込み、ご当地焼きそばなどを販売、さらに千葉の観光情報を提供したところ、来店者に好評であった。また、2013シーズンに向け、全ての商品メニューと販売方法の見直しを行った。

(2)観光イベント会場での地場産品の宣伝・販売

駅からハイキングをはじめ観光イベント会場にて、千葉市の物産品等の紹介と販売を行った。

〔4〕管理業務

(1)会員加入活動

平成24年度は当初725会員で始まり、年間を通じて会員ならびに役員の紹介と観光事業の実施にあわせて会員の加入活動を展開した結果、新規に30会員の入会をいただいたが廃業などにより34会員の退会があり、平成24年度末の会員数は721会員となった。

(2)公益社団法人移行にともなう業務改善

4月1日に公益社団法人への移行登記を行い、公益目的事業を遂行するための組織改善をはじめ財務について新々公益法人会計基準による区分経理、公益法人認定法に基づく書類の作成と情報公開を行った。

(3)経営改善に向けた組織運営の見直し

今年度は昨年に引き続き事務局の人員体制を縮小したが、公益社団法人として初年度に掲げ公益目的事業は全て実施するとともに、社会情勢等に即応した経営改善を進めるため、就業規程、給与規程等の見直しを行った。